

Empirical Bayes Estimator for Poisson-Gamma model: EBPOIG の使い方

○ コマンド

```
> ebpoig DataFile OutFile [-Affff] [-Bffff] [-Effff] [-Lnn]
```

デフォルト使用例:

```
> ebpoig sample.txt output.txt
```

○ オプションの説明

-Affff Newton 法の計算の際の α の初期値. (初期設定はモーメント推定量を自動的に計算して使用)

使用例: -A12.3

-Bffff Newton 法の計算の際の β の初期値. (初期設定はモーメント推定量を自動的に計算して使用)

使用例: -B13.0

-Effff Newton 法の計算の際の打ち切り誤差. (初期設定は 0.00001)

使用例: -E0.005

-Lnn Newton 法の計算の際の打ち切り回数. (初期設定は 20)

使用例: -L10

(注) MLE を求める際の Newton 法で解が収束しない場合は, モーメント推定量のみ出力します.

使用例: Newton 法のパラメータを設定した MLE での計算

```
> ebpoig sample.txt output.txt -A12.3 -B13.0 -E0.005 -L10
```

使用例: モーメント推定量を用いた推定

```
> ebpoig sample.txt output.txt -M
```

詳しい説明は [ebpoig.pdf](#) をご覧下さい.